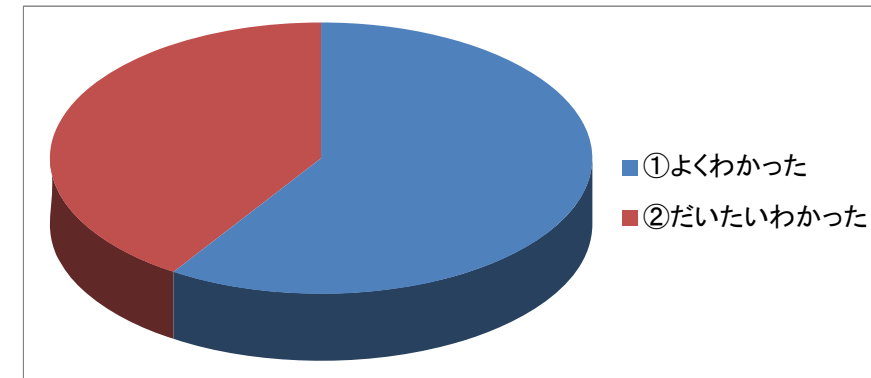


アンケート集計 原子力産業 はじめの一步フェア2009

回答率 72.1% (88名/122名)

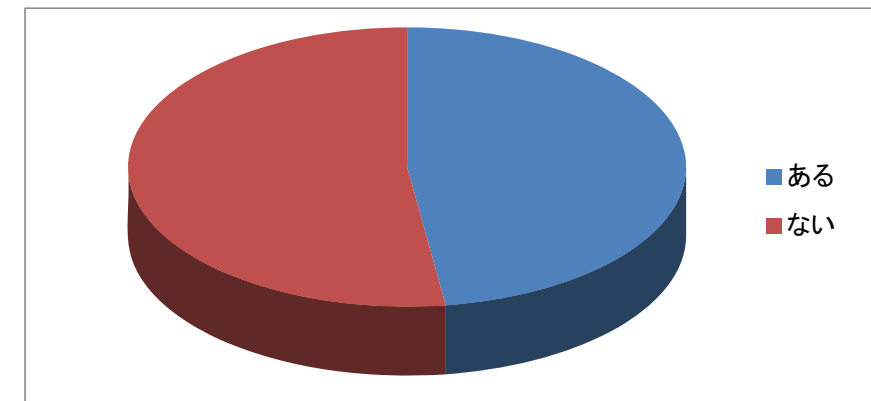
Q1 本フェアでは、本県原子力関連施設の状況をお知らせいたしましたが、その感想をお知らせください。

- ①よくわかった 52名
- ②だいたいわかった 36名
- ③あまりわからなかった 0名



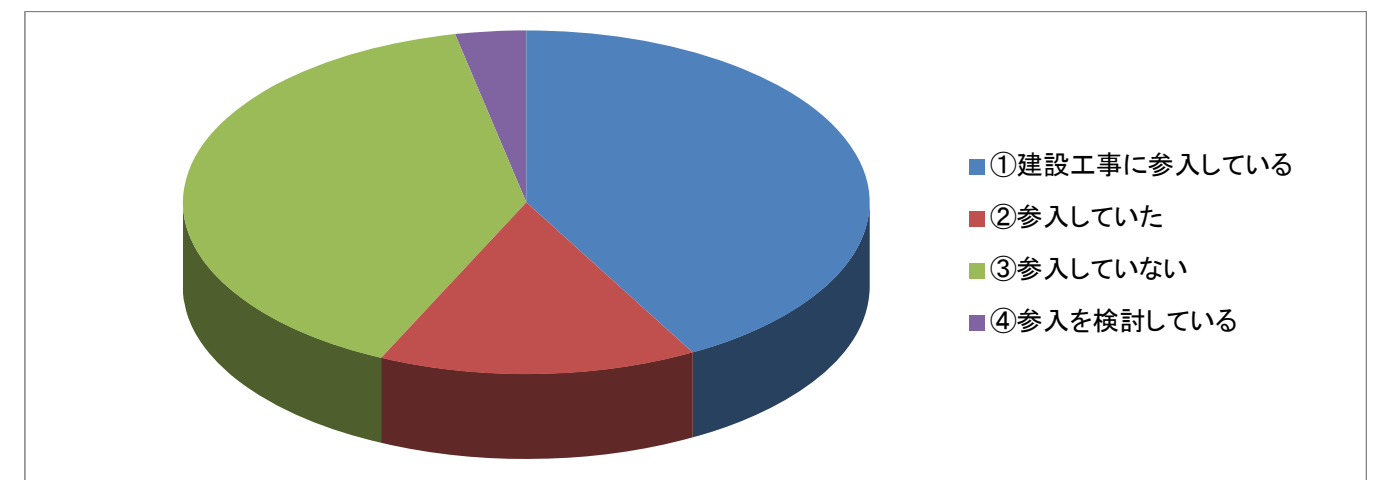
Q2 原子力産業への参入のために資格取得を目指す企業が多くなっていますが、放射線取扱主任者や非破壊検査（PT、UT、PD等）、職長教育等研修に参加されたことはありますか？

- ①ある 42名
 職長教育 11名、放射線取扱主任者 9名、
 非破壊検査系（PD, UT等） 9名、横型ポンプ点検 3名、
 特定化学物質 3名、放射線管理 1名、有機溶剤 1名、
 酸素欠乏 1名、Vベルト 1名
- ②ない 46名



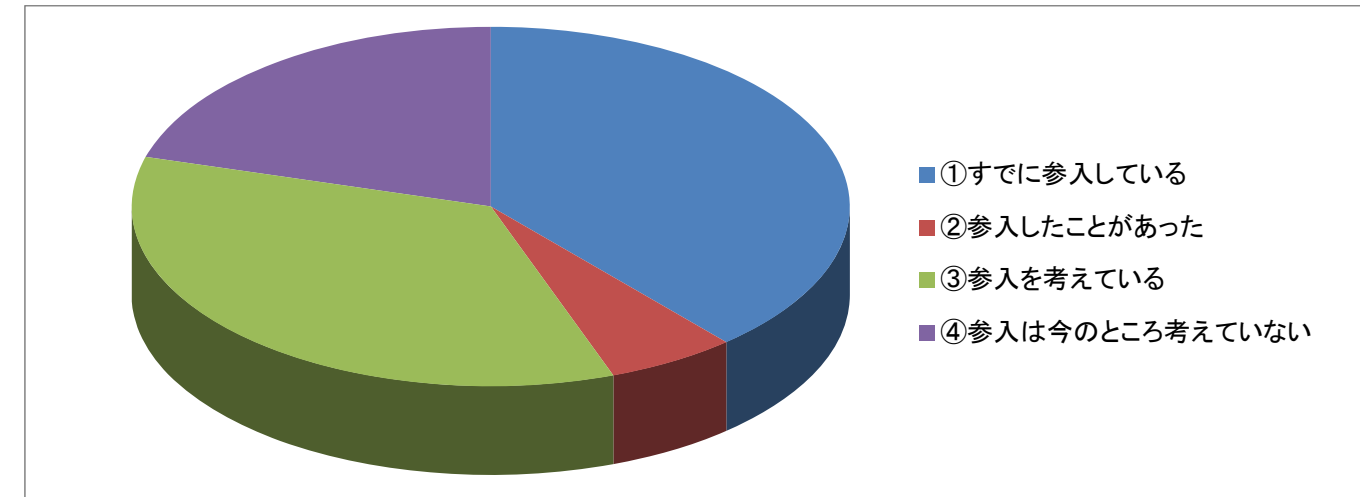
Q3 県内原子力関連施設の「建設」工事について、現在貴社は参入していますか？

- ①建設工事に参入している 37名
- ②参入していた 13名
- ③参入していない 35名
- ④参入を検討している 3名



Q4 県内原子力関連施設の「メンテナンス」工事について、現在貴社は参入していますか？

- ①すでに参入している 34名
- ②参入したことがあった 5名
- ③参入を考えている 31名
- ④参入は今のところ考えていない 18名



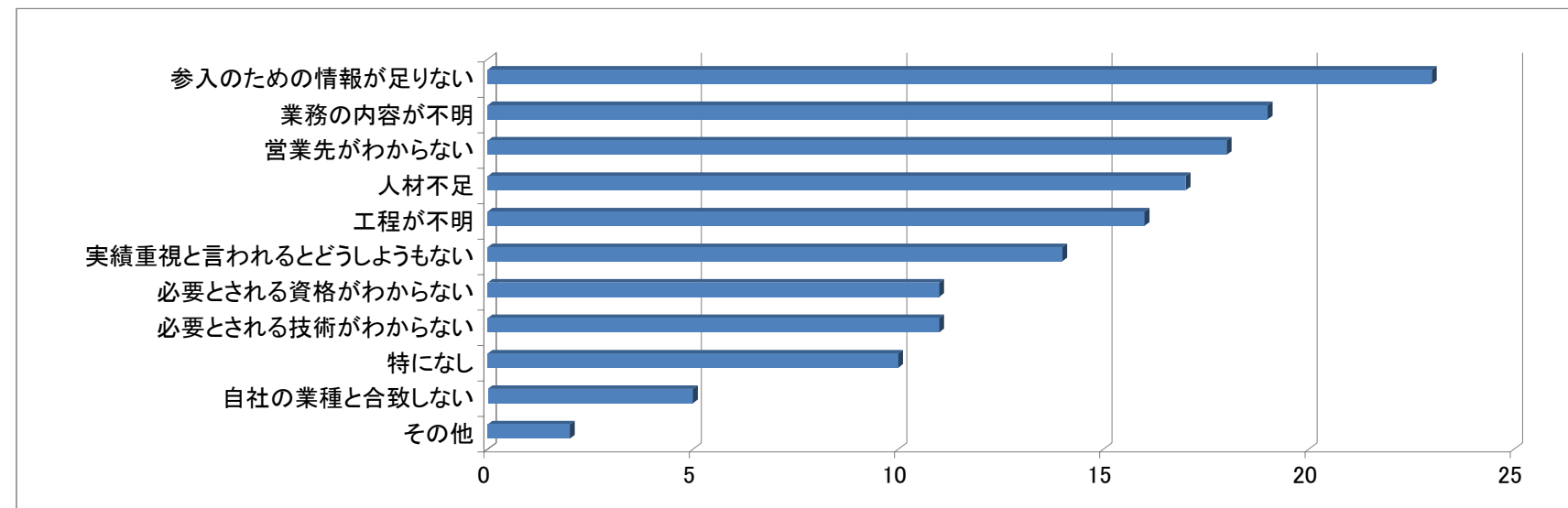
Q5 Q3で①、または、Q4で①、②とお答えした方にお聞きします。参入してみても思ったこと・感じたこと（経費、人員、資格、工程、書類等）をお聞かせ下さい。

<主な回答抜粋>

- 年間を通してメンテナンスに従事できればと思う。
- 書類が非常に多すぎる。
- スポットでの対応なので、必要とされる人員の確保が困難。
- 工程の変更が多すぎる。対応しきれない。
- 発注者サイドと地元業者との仕事に対する要求レベルの格差

Q6 今後原子力産業への参入を検討している方にお聞きします。参入を計画する上で、課題となっていること、支障となっていること等をお聞かせ下さい。

- ① 業務の内容が不明 19名
- ② 工程が不明 16名
- ③ 営業先がわからない 18名
- ④ 必要とされる資格がわからない 11名
- ⑤ 必要とされる技術がわからない 11名
- ⑥ 人材不足 17名
- ⑦ 実績重視と言われるとどうしようもない 14名
- ⑧ 参入のための情報が足りない 23名
- ⑨ 自社の業種と合致しない 5名
- ⑩ 特になし 10名
- ⑪ その他 2名



○国家試験についてより親切な案内が欲しい。学校教育機関との連携も視野に入れてほしい。

○担当が定期的に異動してしまい、話が変わったり差し戻しになる。費用の問題よりも一つの案件がなかなか完了しないので、自分たちのやり方が正しいのかわからず拡大につながらない。

Q7 貴社で行政や中央会に対して希望する支援策・要望があればお書き下さい。

- ① 事業者・工事会社と懇談する場の提供
- ② 原子力産業参入に対する金銭的補助や融資制度（例：雇用や設備投資）の拡充
- ③ 資格取得のための研修事業の拡充
- ④ 原子力産業全般に関する情報提供
- ⑤ その他：

<主な回答抜粋>

- 人材育成への補助・支援の拡充
- 参入に対する資金的な補助・支援の拡充
- 年に1回くらい、事業者（各電力、JNFL、RFS）の概況説明会を開催してほしい。
- 事業者・工事会社への要望活動（地元優先、経費）

Q8 その他ご自由にご意見をお聞かせ下さい。

- 継続した情報の提供
- 県内製造業者やメンテナンス参画希望者のデータベース化
- フェアを継続して開催してほしい。
- 建設段階にある事業者からの情報の提供が少ない。建設段階から入ることでメンテナンスにつながるのでは？
- 質疑応答を是非入れて欲しい。
- もっと強力に地元企業への発注を各事業者に迫っていただけるよう県にも圧力をかけてほしい。

